

件 名	市民交流広場の整備について
経 過 ・ 現 状 政 策 課 題	【経過・現状】 ・平成18年6月 「堺市シビックコア地区整備計画」の策定 ⇒堺東駅周辺地区において、官公庁施設の整備と合わせ、公民一体により中心市街地を活性化 ・平成24年7月 「堺 都心のまちづくりプラン」の策定 ⇒市民の活動や交流の場となる市民交流広場の整備を推進 ⇒継続的にまちの賑わい創出に寄与するよう、運用のあり方を含め検討 ・平成25年5月 堺地方合同庁舎の竣工 【課題】 堺東駅周辺地区において、賑わい創出に資するまちの顔づくり、さまざまな人々が集い交流する都市空間の形成を図ることが必要
対 応 方 針 今 後 の 取 組 (案)	【目的】 ・「自由と自治の象徴としての市民交流広場」を掲げ、中心市街地の活性化に寄与する広場、及び普段から市民に親しまれる広場をめざす 【広場の整備方針】 ・「賑」 人が集い、活気に溢れる空間を創出 ・「憩」 身近で潤いのある空間を創出 ・「育」 未来を創り上げていく人を育成 【広場整備の考え方】 ・柔軟な運用を追求 ・市は基盤整備的な部分を支援 ・民間活力を導入した管理運営 【今後のスケジュール】 ・平成25年度 基本設計業務の実施（公募型プロポーザル方式予定） ・平成26年度 堺地方合同庁舎前の土地取得及び整備工事 ・平成27～28年度 市役所前の整備工事 【当面の取組】 ・将来の市民交流広場の利用に繋がるように、現状広場の利用を促進する ・中心市街地活性化協議会と連携を図る
効 果 の 想 定	・ハード面、ソフト面の公民協働の取組みによる中心市街地の活性化
関 係 局 と の 政 策 連 携	市長公室 総務局 文化観光局 産業振興局 建設局 ほか

市民交流広場の整備について

市民交流広場整備の目的

「自由と自治の象徴としての広場をめざして」

- ・ 中心市街地の活性化に寄与する市民交流広場
- ・ 普段から市民に親しまれる市民交流広場

目的を実現するために

堺市マスタープラン
さかい未来・夢コンパス

「めざすべき堺の将来の姿」
「挑戦の遺伝子」
「匠の遺伝子」
「自由の遺伝子」
の3つのDNAが受け継がれている。

堺 都心のまちづくりプラン
-都心とその周辺地域のまちづくり-

堺東駅周辺地域の将来像

「堺を代表する賑わいと風格のある
まちなみの形成や都市機能の充実に
より、市民や来訪者がそれぞれの目
的に向けていきいきと活動するまち」

市民交流広場の整備方針

「賑」 人が集い、活気に溢れる空間を創出する

「憩」 身近で潤いのある空間を創出する

「育」 未来を創り上げていく人を育成する

市民交流広場整備の考え方

○柔軟な運用を追求

＜ 足す支援（補助金）ではなく、引く支援（規制緩和） ＞

→ 平日にも自然と人が集まって広場を利用してもらうために、できる限り柔軟に運用し、使いやすい広場にする。

○市は基盤整備的な部分を支援

→ 使い手の目線に立って必要な基盤（インフラなど）は市が整備する。

○民間活力を導入した管理運営

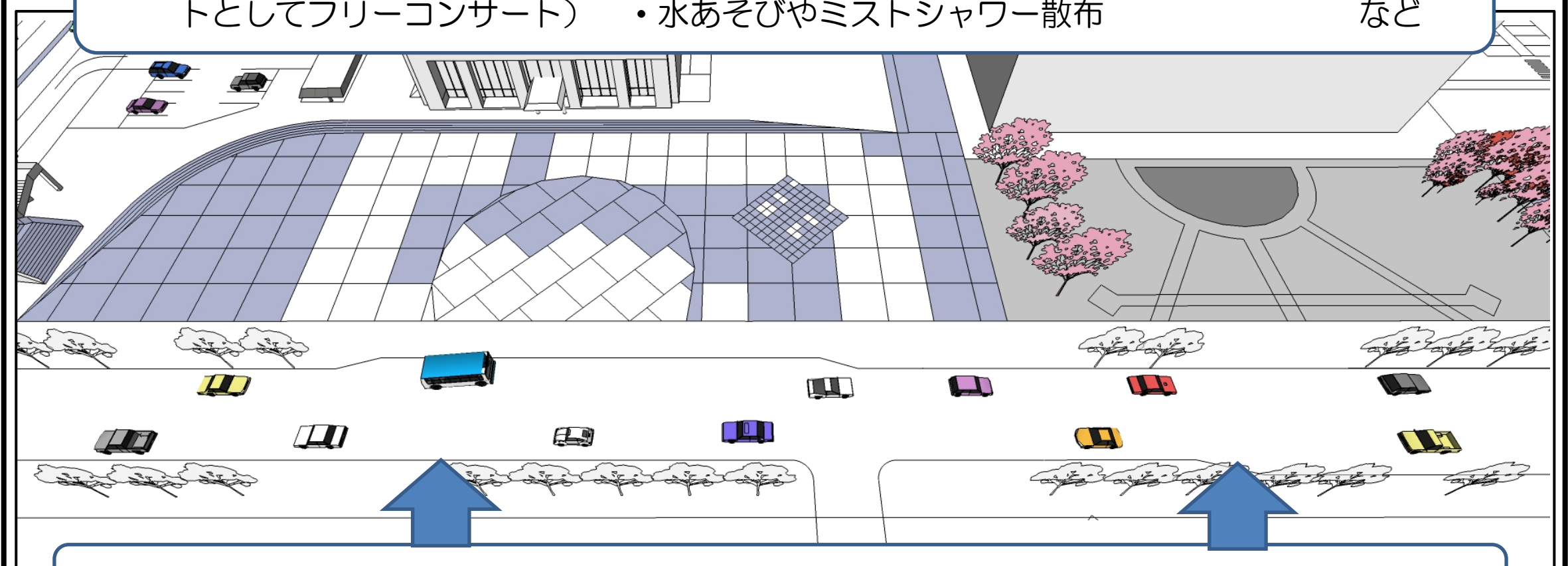
→ 民間の発想やノウハウを活かした管理運営を行い、市の負担軽減に努める。

市民交流広場の整備イメージ

人、モノ、情報の集散の場となる「物販・飲食」、様々な発信の場となる「観賞・発表」、全世代が気軽に楽しめる「憩い」をテーマに、普段から賑わう仕組みづくりを行う

【活用事例（想定）】

- ・ 半常設の特色ある品揃えのマーケットの開催
- ・ ダンスや楽器の練習の許可（イベントとしてフリーコンサート）
- ・ 水あそびやミストシャワー散布 など



オープンカフェや空き店舗活用、瓦町公園との同時イベントの実施など、地域と連携したイベント等の実施を検討